

事業コンセプト

Business Concept

会社のイメージをまとめる

資本金や事業年度など、会社の運営方法の詳細を決める前に、これまでに考えた会社のイメージを、具体的にまとめておきましょう。このイメージがしっかりしていないと、方向性がぼんやりとした存在するだけの会社となってしまいます。焦らずに一度立ち止まり、自分がやりたいと思うビジネスを冷静に分析してみましょう。ここで会社の具体的なイメージを明確にしておけば、のちのち銀行からの融資を受ける際に必要な、事業計画書の作成が簡単になります。また、必要な資金や人員なども、必然的に決まってくるでしょう。

会社のイメージを書き出す	いつ 起業時期は？	どれだけ どれだけの資金で どれだけの売上を見込むのか？	誰が 会社名は？ 役員や出資者は？	何のために 事業を起こす理由は？ (市場や商品環境を含む)	POINT 運営方法の詳細を決める前に、会社全体のイメージを明確にする。 設立予定日をあらかじめ決め、その日を目指してスケジュールを立てる。
どのように 他社との差別化や付加価値は？	どこで 立地は？	どこに 対象となる市場や参入する業種・分野などは？	誰に 顧客ターゲット層は？	何を 提供する商品やサービスは？	

例えば… “喫茶店” を始める場合

STEP 1 事業のウリを決める



STEP 2 プランを練る



商品の値段や品質、立地、客層など、こだわるポイントをはっきりと決めましょう。

商 圏	地域の人々を対象	or	ネット販売で全国を対象	値 段	安め(薄利多売型)	or	高め(高級志向型)
	→ 直接来店できる人のみを対象とする				→ 素材にこだわるので値段をやや高めに設定		
立 地	個人客が歩いて 来られる駅前	or	家族連れが車で 来られる郊外	商 品 質	安さ重視	or	品質重視
	→ 個人客でも気軽に来られるよう駅から近い場所ににする				→ 海外から良質の豆を取り寄せるなど徹底的にこだわる		
客 層	若者向け	or	中高年向け	種 類	豊富なメニュー	or	こだわりの商品
	→ ある程度経済的に余裕のある中高年を対象とする				→ コーヒーの種類は豊富にしてその他のメニュー数は抑える		
雰 囲 気 (内・外観)	賑やかに楽しめる空間	or	落ち着きのある空間	サ ー ビ ス	スピード優先の接客	or	丁寧できめ細やかな接客
	→ コーヒーの味をじっくりと楽しめるよう落ち着いた空間に				→ 時間はかかるが1杯1杯丁寧にドリップしたコーヒーを提供		



STEP 3 事業コンセプトをまとめる

誰に、どんなものをどのように提供するのかを明確にしましょう。

落ち着いた雰囲気の中で
中高年のお客様が
本格的なコーヒーを
じっくりと味わえる
喫茶店にしよう

